

# 全員協議会会議録

- 1 日 時 平成28年11月30日(水)  
10時59分開会 11時06分閉会
- 2 場 所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 鈴木孝寿・桜井崇裕・北村光明・高橋政悦・佐藤幸一・木村好孝  
原 紀夫・口田邦男・中島里司・奥秋康子・安田 薫・西山輝和  
議長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件  
(1) 議会活性化特別委員会からの報告事項について  
・委員会の所管について  
  
(2) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

加来議長：全員協議会を開催する。本日は、議会活性化特別委員会で検討している事項について報告があるということで全員協議会を開催した。皆様のご協力をお願いします。

(1) 議会活性化特別委員会からの報告事項について  
・委員会の所管について

加来議長：議会活性化特別委員会からの報告事項ということで、委員会の所管について特別委員会で協議をしたので委員長から説明をお願いします。

原議員：議会を活性化するという難題を抱えて、現在まで6回の委員会を開催している。9月の全員協議会において、3月の全員協議会で提案のあった議員定数、議員報酬、委員会の所管、委員任期の4項目に加えて、特別委員会で課題として提起された10項目について調査・検討することを確認した。今回皆さんに提案する内容については、来年1月で委員任期が満了となることから、まずは、委員会の所管のうち、常任委員会の所管に限定して調査・検討を行い、特別委員会としての案がまとまったので報告するもの。お手元に清水町議会委員会条例の一部を改正する条例の新旧対照表を配付している。

管内の全町村ではどのような委員会構成になっているのかを含めて、事務局に調べてもらい調査・検討をした。ふるさと納税の取り組みや幼保小の連携などの所管事務調査を実施するに当たり、関係する課が両常任委員会にまたがっており、幅広く調査できないとの指摘が以前からされていた。現状では総務部局と産業部局が連携して進めている事業が多く、子育てに関する事項では、厚生部局と文教部局の連携が不可欠であることから、この辺をやりやすい方向に直していくための検討をした結果、来年1月の委員会構成替えから、総務産業・厚生文教の2常任委員会に改正するとの結論になった。この対照表に示されているものは、芽室町議会の委員会構成に近い案となっている。この案について皆さんに認めていただければ、来年1月の委員会構成替えから対応できるよう12月の定例会において、清水町議会委員会条例の一部改正を提案したいと考えているのでよろしくご審議をお願いします。

加来議長：ただいま、原委員長から説明をいただいた。このことについてご意見・質問等があったらお受けしたい。

(ありませんの声あり)

加来議長：今後このように進めさせていただくことでご了承いただいでよろしいか。

(よろしいの声あり)

加来議長：委員会条例の一部改正について、12月定例会に向けて活性化特別委員会のほうで進めさせていただくことに決定する。

(2) その他

加来議長：その他について何かあるか。

(ありませんの声あり)

加来議長：事務局のほうから定例会の日程について説明をお願いします。

佐藤局長：12月の定例会の日程案について、前回の全員協議会で説明したが、昨日、議会運営委員会を開催し、案のと通りの予定となった。開会は12月13日で、一般質問は12月15日、16日の2日間、最終日は12月20日、会期は8日間の予定ということでお知らせをする。議案発送は12月1日で、一般質問の通告の受付は12月6日の午前9時から12時までとなっている。

加来議長：これで全員協議会を終了する。